さわやか園だより

10月号
2026
（令和8年）







9月14日、敬老祝賀会が開催されました。
今年はコロナ禍以来、約7年ぶりに
外部の方々をお招きしての敬老祝賀会となりました。
地元の猪田の「IDA“彩”エプロンリンガーズ」の皆さま、
お祝いの席に花を添えていただき、ありがとうございました。

就任のご挨拶と広報誌リニューアルのお知らせ

社会福祉法人 敬親会　理事
特別養護老人ホーム さわやか園　経営管理室長
福井 浩司

寒露の候、ご家族の皆様、地域の皆様、関係者の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。私儀、本年6月の理事会におきまして、社会福祉法人敬親会の理事（さわやか園 経営管理室長）に就任いたしました福井浩司でございます。

平素より、敬親会が運営する「特別養護老人ホームさわやか園（以下：さわやか園）」に、温かいご支援、ご理解と格別のご高配を賜り、心より厚く御礼申し上げます。皆様のご期待に応えるべく、誠心誠意、法人運営の舵取りに全力を尽くしてまいる所存でございます。

現在、我が国は本格的な超高齢社会と人口減少を同時に迎えており、介護・障害福祉を取り巻く社会情勢は、物価高騰や慢性的な福祉人材不足など、極めて厳しい局面を迎えております。さらに、地域社会における孤立化や、ケアニーズの高度化・多様化・複雑化が進み、私たち福祉事業者が果たすべき役割はますます増大しております。このような変化の激しい時代だからこそ、私たちは敬親会の原点である経営理念「お客様の尊重」「自立支援」「安心した生活（暮らし）」「地域との連携」を固く胸に刻まなければなりません。どれほど社会環境が変化しようとも、社会福祉法人としての公的使命、そして地域社会のセーフティネットとしての役割をいかなる困難にあっても果たし抜くことが、私たちの変わらぬ誓いです。

この法人理念を時代に即した形で具現化し、指針であり続ける先輩理事と共に推進してまいりたいと考える柱が2つあります。

まず1つ目として「事業運営の透明性の向上」であります。これは、今までの法人経営の結果からも必然と言える項目であり、財務状況はもとより、内外からのチェック機能を整備し、ケアに係る情報を含めオープン化をすすめます。事業所内で発生した事故発生や苦情等の状況を公表し、サービスの質の向上、利用者の権利擁護、そして法人としての信頼の獲得に努めます。

第2の柱は「財務規律の強化」であります。敬親会の事業の継続性（サステナビリティ）と安定性を担保するためには、まず足下を固める必要性があり、支払資金残高の適切性を保ち、未回収金の発生を防ぎ、法人の資産を無駄にさせないための管理が必要であります。その上で今後の設備更新などの備えを計画的にすすめていきます。

これら2つの取り組みは敬親会の発展には、避けては通れないテーマであり、社会福祉法人としての非営利性・公益性にふさわしい経営組織の構築に向け最善を尽くしてまいります。

最後になりましたが、これまで長年親しまれておりました広報誌「さわやか園だより」は、本号をもちまして終了いたします。長きにわたる温かいご愛読に、心より感謝申し上げます。令和9年1月からは、今までの「さわやか園事業」に合わせて「青蓮寺オーラック事業」の取り組みを一つに結集させ、より深くタイムリーに情報をお届けする広報誌「敬親会だより」として創刊いたします。基より、さわやか園と青蓮寺オーラックは一体不可分な存在であります。私たちは、年齢や障害の有無に関わらず、すべての人が住み慣れた地域で尊厳を持って自分らしく暮らせる「地域共生社会」の実現を目指し、敬親会の情報を発信してまいります。

これからもお客様、ご家族様、地域社会、そして役職員が強く結びつき、共に笑顔で歩んでいけるよう全力で尽力してまいります。今後とも変わらぬご指導と温かいご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

新人職員の紹介



梶原 玲子
（デイサービス）
令和8年7月1日入職

好きな食べ物… フルーツ全般、プリン
趣味…… 好きなアーティストのライブ参加
職場への意気込み…
笑顔と元気を大切に、皆さんのお役に立てるよう努めます。



野口 多栄子
（従来型特養）
令和8年7月10日入職

好きな食べ物… お寿司、麺類
趣味…… 読書
職場への意気込み…
今後ともよろしくお願いいたします。



植　由紀
（看護師）
令和8年8月20日入職

好きな食べ物… お寿司
趣味…… 読書、野球観戦
職場への意気込み…
少しでも気持ちが和らいでいただける対応ができるよう取り組んでいきたいと思います。
どうぞよろしくお願いいたします。



川北 靖子
（従来型特養）
令和8年5月11日入職

好きな食べ物… エクレア、鍋料理
趣味…… 生花、園芸
職場への意気込み…
皆さんが過ごしやすいように丁寧な仕事をするよう心がけています。



谷本 淳子
（施設相談員）
令和8年8月1日入職

好きな食べ物… 桜餅、ケーキ
趣味…… 料理
職場への意気込み…
お客様の安全に配慮し、お一人お一人の尊厳を大切にした支援に努めてまいります。

看護室だより

●秋から冬にかけての感染症にご注意ください

10月に入り、朝晩が涼しくなってきました。これから冬にかけて、インフルエンザや新型コロナ、ノロウイルスなどの感染症が増えやすくなります。

特に、高齢の方は感染症が重症化することもあるため、日頃から予防を心がけましょう。

～感染予防のポイント～

- ●外出後や食事前、トイレの後は石鹸で手を洗う
- ●咳やくしゃみが出るときは、マスクを着用
- ●室内は、適度の換気を行なう
- ●十分な睡眠とバランスの良い食事を心がける
- ●発熱、咳、嘔吐、下痢など体調に変化がある時は、無理をせずに早めに受診

●「いつもと違う」に注意

高齢の方は、はっきりとした症状が出ない場合もあります。「いつもより元気がない」「食欲がない」など普段と違う様子に注意しましょう。

手洗い、換気、体調管理で、感染症を予防し、元気に秋を過ごしましょう。

栄養室だより

10月15日は「きのこの日」

きのこは10月に最も多く流通します。日本国内にきのこは約4000種類あり、そのうち食用は100種類程度だそうです。

～きのこの栄養～

ビタミンB群	体内で、糖質・たんぱく質・脂質をエネルギーに変える過程で重要な役割をします。
ビタミンD	丈夫な骨や歯を作るカルシウムの吸収を助けます。
β-グルカン	食物繊維の一種で、糖質や脂質の吸収を抑えたり、整腸作用があります。また、がん予防にも効果があります。

～きのこをおいしく食べるには～

スープで汁ごといただく
ビタミンB群は水に溶けやすいです。



油で炒める
ビタミンDは油に溶けやすいので、吸収率がアップします。



日光に当てる
天日干しすることで、ビタミンDが合成されます。



編集後記

朝晩の涼やかな風に、ふと秋の深まりを感じる季節となりました。
今月号は敬老祝賀会を始め、マンドリンアンサンブル　セシリア様の演奏会や花火大会など、盛りだくさんの紙面となっておりますので、お楽しみいただけたらと思います。
これからも笑顔あふれる穏やかな日常をお届けできるよう、スタッフ一同努めてまいります。次号からは、また新たな広報紙の発行を予定しております。どうぞお楽しみに。
季節の変わり目は何かと体調を崩しやすい時期ですので、どうぞご自愛ください。

ホームページは
こちらから